

(様式2)新規評価シート

建設部 砂防課

| | | | | | | | | | |
|---------|------------------------|--|-------|------------|-----------|------------|--------|---------|--------|
| 事業名 | | 急傾斜地崩壊対策事業 | | 路河川名等 | 竹之下 | | | | |
| 事業毎の通番 | | 1 | 市町村名 | 東筑摩郡筑北村 | 箇所名(ふりがな) | 竹之下(たけのした) | | | |
| 事業概要 | 事業目的 | 当箇所は東筑摩郡筑北村(日本城村)に位置し、勾配35°～44°、かけ高さ52mの急斜面で、保全対象として人家11戸等が存在する。斜面上部には岩塊があり、風化による浸食も進んでいることから不安定となっており、更なる崩壊の危険性が高い。このため早急に対策を講じ民生の安定を図るものである。 | | | | | | | |
| | しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け | 4-1 県土の強靱化(災害に強いインフラ整備) | | 事業実施の根拠法令等 | 急傾斜地法 | | | | |
| | 関連する事業、計画等 | | | | | | | | |
| | 保全対象・範囲 受益対象・範囲 | 人家11戸、伝統文化等伝承保存施設、県道180m、村道等 | | | | | | | |
| | 着手年度 | 平成30年度 | 事業期間 | 5年間 | 事業費(千円) | 財源内訳(千円) | | | |
| | 完成年度(見込み) | 平成34年度 | 費用対効果 | 2.5 | 国庫 | 142,500 | 15,000 | 128,250 | 14,250 |
| | 全体事業内容(主な工種) | 崩壊土砂防止柵工 L=290m | | | 300,000 | | | | |
| 事業効果 | 直接的効果(定量的・定性的) | 土砂災害特別警戒区域の解除 | | | | | | | |
| | 間接的効果(定量的・定性的) | | | | | | | | |
| 評価の視点 | 必要性 | ○人家戸数:11戸 ○公共施設:県道、村道 ○要配慮者利用施設:なし ○避難場所・避難路:伝統文化等伝承保存施設 | | | | | | 評価 | A |
| | 重要性 | ○過去の災害履歴:H28.10落石 ○交通遮断による地域経済への影響:大 ○地域防災計画上の位置付け:県および市町村両方に位置づけあり | | | | | | 評価 | A |
| | 効率性 | ○費用対効果(B/C):2.48 ○事業期間:5年間(H30～34) ○工法検討:検討なし | | | | | | 評価 | B |
| | 緊急性 | ○斜面の高さ:平均36m ○被覆:不良 ○斜面平均勾配:38° ○保全対象の位置:がけ下11戸 ○地質:強風化泥岩 ○斜面形状:遷急線あり | | | | | | 評価 | A |
| | 計画熟度 | ○事業情報の共有:関係者を中心に周知 ○地元要望:協力的である ○地域合意 | | | | | | 評価 | B |
| | 部局意見 | 地域防災計画に記載された避難所が特別警戒区域に含まれる。近隣に避難所の移転適地がなく、施設整備の重要性及び緊急性が高い。 | | | | 採択状況 | ○ A | | |
| 技術管理室意見 | 部局の意見を適当と認める。 | | | | | | | | |

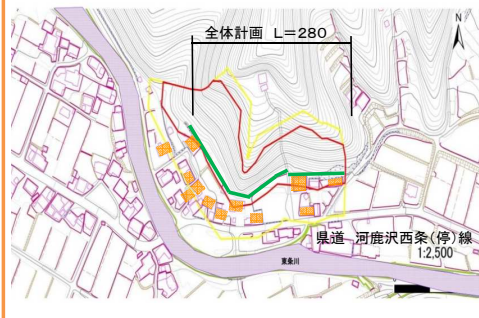
【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意ですが、見やすいもので)

(どこでどのような整備をする計画か。コメントや図形を駆使して一般県民にわかりやすいものとする。レイアウト等自由に変更してください。)

位置図



平面図



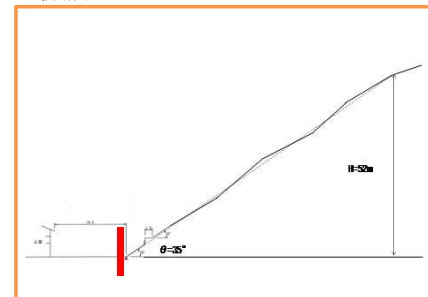
事業概要説明図表

【整備の必要性がわかる状況写真等】

落石状況



横断面



事業周辺環境

| | |
|---------------------|---|
| ①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景 | 未対策がけ下に11戸の民家があり、うち2件は特別警戒区域内であることから、筑北村より対策要望を受ける。平成28年10月5日頃、斜面から落石あり |
| ②地域からの要望経緯及び地域の関わり | 平成28年度筑北村より要望あり。(H28.3) |
| ③事業説明等の経緯 | 平成26年12月土砂災害防止法指定 |
| ④他事業・プロジェクトとの整合、関連 | |
| ⑤自然環境・生活環境への影響と配慮 | 詳細設計時に配慮についての検討の予定。 |
| ⑥地域活性化への影響と配慮 | 地域住民は対策に関しての関心が高いため、避難体制の整備及び施設の維持管理について、今後地元説明会等で積極的な関与を促したい。 |
| ⑦その他 | |

事業代表地点の緯度経度
北緯:N 138° 01' 09" 00
東経:E 36° 24' 08" 00